

普及推進委員会の活動報告

普及推進委員会 委員長(東京都市大学)
坊垣 和明

普及推進委員会の役割と進め方

目的

各部会の検討のなかから出てくる成果を、より具体的な技術や施策に展開するための取り組みを行う

内容

- (1) 成果の普及・広報
- (2) 調査・研究活動の支援
- (3) 調査や研究および成果の普及のための組織の設立・運営

1

(1) 成果の普及・広報

① シンポジウムの開催

第1回 2008年1月28日(木) 建築会館

- ・知的社会と知的生産性(村上委員長)
- ・動的資源戦略としての知的生産性向上(妹尾大氏)
- ・部会活動報告(各部会主査)
- ・先進事例紹介(高井啓明氏、森川泰成氏)

第2回 2008年8月6日(水) 新宿住友ホール

— 知的生産性に関する研究と応用の最新動向 —

- ・研究の最新動向(村上委員長、伊香賀主査)
- ・オフィスの動向とビジョン(岸本章弘氏)
- ・事例を踏まえた将来展望(可児才介氏、恵良隆二氏)

第3回 2009年1月23日(金) すまいるホール

— 知的生産性を高める先端オフィスの国際事例報告 —

- ・調査概要(宗本主査)
- ・事例報告(徳本幸男氏、田名綱雅人氏、高井啓明氏、篠島久明氏)

2

(1) 成果の普及・広報

① シンポジウムの開催

第4回 2009年3月19日(木) すまいるホール
— 知的生産性に関する評価ツール等の開発動向 —

- ・委員会報告(村上委員長)
- ・各部会トピック(伊香賀主査、田辺主査、川瀬主査、宗本主査)
- ・特別講演(山梨知彦氏)

第5回 2010年1月28日(水) すまいる・ホール
— 知的生産性に関する出版記念シンポジウム —

- ・2冊の入門書の内容紹介
- ・欧州における知的生産性研究の最新動向(パーヴェル・ワルゴスチ氏)

② 出版

① 入門書「建築と知的生産性」 2010年1月28日

② 「SAP入門書」 2010年1月28日

3

(2) 調査・研究活動の支援

建築空間部会が主体となって実施した海外事例調査等の企画・実施を支援した。

(3) コンソーシアムの設立・運営

産学官の連携による知的生産性研究コンソーシアム(会長:村上周三(独)建築研究所理事長)を設立し、活動を行った。

- ・設立総会 2008年8月6日(水) 参加会員 19社
- ・コンソーシアムの元に学識者等を加えた部会等(5部会、5小委員会)を設けて具体の検討・開発を行った。
- ・学術的・基礎的検討を行うために国土交通省に別途設けられた「知的生産性研究委員会」(委員長:村上周三)と平行・連携して、各部会等で具体の研究開発を推進した。

4